

【開催報告（国際研究連携、インドネシア）】

第15回日本・インドネシア共同ワークショップを開催しました

国土技術政策総合研究所（国総研）とインドネシア公共事業・国民住宅省道路研究所（IRE）は、道路及び交通分野等における研究連携に関する覚書（平成21年11月締結、平成26年2月更新）を締結しております。これに基づき、平成28（2016）年2月5日～9日に、つくば市において第15回共同ワークショップを開催しました。

（開催概要）

今回の共同ワークショップでは、以下の活動を実施しました。

①道の駅に関する討議及び視察

②舗装（アスブトン研究プロジェクト）に関する議論および視察

日本側からは国総研、（独）土木研究所および舗装関連の民間企業の研究者が参加し、インドネシア側からは IRE の Herry Vaza 所長をはじめとした多数の研究者が参加しました。



第15回共同ワークショップ（国総研にて）



第15回共同ワークショップ（土木研究所にて）



アスブトン研究プロジェクトメンバー



アスブトンに関する討議の様子

1. スケジュール

・2月5日

グースアスファルトに関する試験施設（民間舗装会社）の視察
アスブトン研究プロジェクトの討議

・2月8日

アスブトン研究プロジェクトの討議
土木研究所の実験施設見学

・2月9日

栃木県の道の駅「もてぎ」の視察
アスファルトの素材テストを行う研究所（民間企業）の視察

2. 実施内容

・舗装について（アスブトン研究プロジェクト）

研究に関する討議並びに関連施設への視察が行われました。

討議においては、土木研究所の佐々木主任研究員から、「アスブトン研究プロジェクトおよびアスブトンの化学的性質」の研究成果が報告されました。さらに、土木研究所の川上主任研究員から、「補修材としてのアスブトンの活用」についての発表がありました。

また、インドネシアのMADI氏から、「アスブトンのアスファルトおよび混合物性状」が報告されました。

これらの報告に基づき、国総研とIREはアスブトンの将来的な研究計画について討議を行いました。

視察においては、土木研究所の「舗装走行実験施設」および「盛土実験施設」を見学しました。また、民間舗装会社においてグースアスファルトに関する試験施設等を視察しました。



グースアスファルト試験施設の視察

・道の駅について

平成 28(2016)年 2 月の共同ワークショップでは、道の駅の視察が行われました。

IRE の Herry VAZA 所長と研究者は、国総研の研究者とともに、栃木県の「道の駅 もてぎ」を訪れ、道の駅の設置者である茂木町の職員から説明を受けました。

他の道の駅と比較したときの「道の駅 もてぎ」の特徴は、自然災害発生時には、防災情報、避難場所、防災用品等が提供されることです。

この視察で IRE の研究者は、道の駅には平常時のみならず自然災害発生後の復旧期においても重要な役割があるという新しい概念を得ることができました。インドネシアは、日本と同じく世界の中でも自然災害多発国のひとつであることから、インドネシアの道の駅にはどんな機能を備えるべきか考察する手がかりを得ることができました。



「道の駅 もてぎ」の視察



(参考) 活動経緯

国総研と IRE は、平成 21(2009)年 11 月 (平成 26 年 2 月に更新) に交わした研究連携に関する覚書に基づき、これまでに以下の通り共同ワークショップを開催しています。

開催年月	概要
平成 21 年 6 月 (2009)	連携意向/研究ニーズ調査会合 (ジャカルタ、バンドン)
平成 21 年 11 月 (2009)	<u>公共事業省道路・橋梁研究所(RDCRB)【現：道路研究所(IRE)】との 研究協力に関する覚書の締結</u>
平成 22 年 3 月 (2010)	第 1 回 WS 開催 (バンドン) 副大臣ほか約 200 名参加、研究連携分野の特定
平成 22 年 6 月 (2010)	RDCRB 所長他来日 (つくば) (10 月開催の国際シンポジウムの事前調整会議)
平成 22 年 10 月 (2010)	第 1 回国際シンポジウム (第 2 回 WS) 開催 気候変動・道路交通環境に関する研究連携に関するアジア太平洋シンポジウム共催 (バリ、7 各国参加) 研究プロジェクトの特定
平成 23 年 1 月 (2011)	第 3 回 WS 開催 (ジャカルタ) 「研究ロードマップ合意 I」
平成 23 年 6 月 (2011)	第 4 回 WS 開催 (スラウエン) 「研究ロードマップ合意 II」
平成 23 年 9 月 (2011)	Study Tour in Japan 開催 (つくば他) 実験施設の現代化調査
平成 23 年 10 月 (2011)	第 2 回国際シンポジウム (第 5 回 WS) 開催 (マタラム) 進捗発表/共有等
平成 24 年 3 月 (2012)	第 6 回 WS 開催 (バンドン) 「研究ロードマップ合意 III (改定含む)」
平成 24 年 6 月 (2012)	第 3 回国際シンポジウム開催 (第 7 回 WS) 開催 (バタム) 「研究ロードマップ合意 IV (改定含む)」技術紹介・現地適応性検討等
平成 24 年 6 月 (2012)	3 カ国中間報告ワークショップ開催 (つくば他) 各研究ロードマップに基づくこれまでの研究連携活動について、研究実務者が共同で活動状況及び成果について中間報告を開催
平成 25 年 1 月 (2013)	第 8 回 WS 開催 (ジャカルタ) 道路環境、交通計測、交通安全、舗装、トンネル分野の研究協力に関する意見交換及び現地調査等
平成 25 年 8 月 (2013)	第 9 回 WS 開催 (パダララン-バンドン) 道路交通、交通安全、舗装、トンネル分野の研究協力に関する意見交換及び現地調査等
平成 25 年 10 月 (2013)	第 10 回 WS 開催 (東京) 道の駅に関するスタディツアー及び舗装、トンネル分野の研究協力に関する意見交換及び現地調査等



- 平成 26 年 2 月 (2014) 第 11 回 WS 開催 (ラブアンバジョー他)
ヘルマント副大臣への表敬訪問及び道の駅、道路環境、交通計測、トンネル分野の研究協力に関する意見交換及び現地調査等
研究協力に関する覚書の更新
- 平成 26 年 3 月 (2014) 第 12 回 WS 開催 (つくば)
ヘルマント公共事業省副大臣の招へい及び道の駅、舗装分野の研究協力に関する意見交換及び実験施設の紹介等
- 平成 26 年 10 月 (2014) 第 13 回 WS 開催 (ジャカルタ)
トンネル分野の研究協力に関する意見交換等
- 平成 26 年 11 月 (2014) 第 14 回 WS 開催 (バリ、フローレス、ブトン)
道路環境、道の駅、舗装 (アスブトン) 分野に関する意見交換及び現地調査等

以上